

梅ヶ島出張所の声

こんにちは。私は工事監督支援で梅ヶ島出張所に従事している日本振興の糟谷と申します。梅ヶ島出張所に配属され2年目で、国土交通省職員の監督業務のサポートをしています。

こちらに来て感じたことは、梅ヶ島地域は災害に弱い地域だということです。昨年6月には大河内橋付近の県道29号線で路肩が欠損したり、7月には平野地区の法面崩壊で時間帯通行止となりました。

天気も変わりやすくゲリラ豪雨も頻繁に発生します。そのため、山が崩れ河川内に堆積し、洪水時に多量の土砂が流出して生活道路である県道に影響を及ぼすこともあります。

梅ヶ島出張所では洪水時の河川の氾濫や土石流をくい止めるための砂防施設を整備しており、私自身少しでも災害を防ぐためのお手伝いができればと思っています。



八重沢川砂防堰堤工事の付替道路ブルフロー（下層路盤）段階確認状況

「キャンプ砂防」を開催しました～8月27日(火)～

「キャンプ砂防」は、砂防を学び志す大学生を対象に平成8年から全国展開しており、砂防が果たす地域防災への取り組みを知り、砂防事業の役割などを学び考えることを目的としています。

静岡河川事務所でも、毎年キャンプ砂防の学生を受け入れており、大谷崩をはじめとする安倍川上流域の砂防工事について見て聞いて体験して、砂防事業の必要性・重要性を理解して頂くと共に、将来の国土保全を担う若手技術者の育成を実施しました。

参加した学生さんから、工事の方法やその効果などについて熱心に質問され、大変頼もしく感じました。



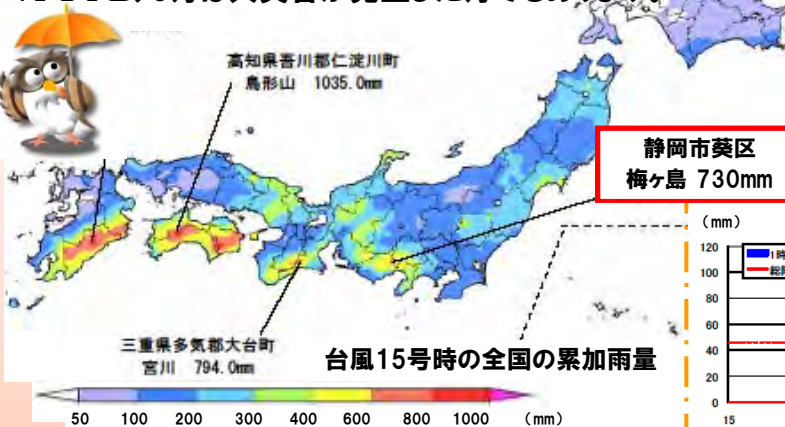
将来の砂防を担う大学生たち

2年前の台風15号の来襲日が近付いています

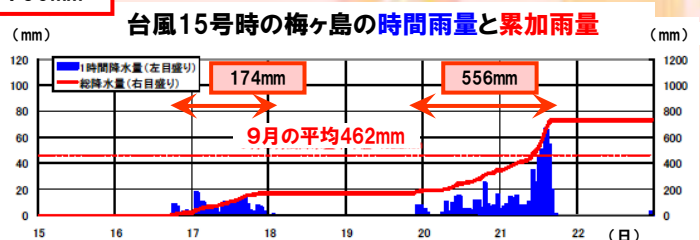
2年前に本出張所管内にも大きな被害をもたらした台風15号の来襲日、9月21日が近付いています。

台風第15号は、平成23年9月13日に日本の南海で発生し、16日から19日にかけて南大東島の近海で停滞した後、21日14時頃に浜松市付近に上陸し、その後も強い勢力を維持しながら16時頃に梅ヶ島上空を通過しました。梅ヶ島地区の降水量は、前半の17日前後で174mm、後半の20～21日に556mm、累加で730mmの記録的な豪雨となり、県道梅ヶ島温泉昭和線では法面崩落により22日6時30分より全面通行止めになるなど大きな被害が発生しました。

また、昭和41年9月25日には台風26号の来襲により安倍川上流域で土石流が発生し、26名の尊い命がなくなるなど、9月は大きな災害が発生した月でもあります。



「大雨警報(土砂災害)」「大雨特別警報」「土砂災害警戒情報」などの情報が発令された場合には、早めの避難を心がけるなど、9月は気象情報に特に注意しましょう。



「工事だより」平成25年度 安倍川水系八重沢川砂防堰堤設置工事

【施工者:(株)白鳥建設、現場代理人:杉山 徳生、工期:平成25年4月20日～平成26年2月28日】

八重沢川は、安倍川河口より25kmの横山地区に位置し、流域面積4.8km²、勾配13～15度の急峻な溪流で、前記一昨年の台風15号時には土石流が発生し、共同茶工場に被害をもたらしました。上流域は荒廃が進んでいるため、人家や茶工場、県道29号線への土石流の直撃を防ぐとともに、安倍川への土砂流入を軽減するため砂防えん堤を建設しています。

8月27日、県立静岡農業高校の生徒2名が現場実習で本工事現場を訪れました。当日は、付替道路の盛土(補強土壁工)の施工で、施工状況の見学や実際に敷き網材の寸法を測ったり、測量機器(レベル、トランシット)を使って構造物の高さを測る実習を行いました。

当日は暑い日でしたが、2名とも大規模な土木構造物の建設現場を体験でき、土石流から人家を守る事業の役割を実習して大変良かったとのことでした。

最近、土木技術者が少なくなっているので、若い世代の青年たちが「土木」に興味を持ってくれたら幸いです。



大谷崩現場見学会「旬な現場」を開催します～10月26日(土)～

前号で紹介しましたが、8月20日18時30分より「SBSイブニングeye」で放映された「大谷崩の対策工事」のTVを皆さん観て頂けたでしょうか。8月22日に開催した「旬な現場」に参加した多くの方はTVを観て参加して下さい、大変好評で次も是非参加したいとの感想を頂きました。

そこで、紅葉の秋、10月26日(土)に「旬な現場」を開催します。工専用モノレールに試乗して紅葉に染まった大谷崩を見て、命綱を使った斜面对策工事を模擬体験できます。参加申込の詳細は、事務所のホームページを参照下さい。

ご家族での参加をお待ちしています。 <http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/>



編集後記

第1号で、「出張所の池にモリアオガエルが産卵」を紹介しましたが、出張所の池がよほど居心地が良いのか、多くのオタマジャクシが現在も池の中で泳いでいます。

先日、成体となって巣立って行った子ガエルを一匹だけ見つけました。オタマジャクシの足は、まず後足が出て、続いて前足が現れます。楽曲「お玉杓子は蛙の子」の歌詞の一節「やがて 手が出る 足が出る♪」は、実際は順序が逆なんです。

引き続き、皆様からの情報やご意見を募集しますので以下までお願い致します。

Tel:054-269-2003、E-mail: http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyoyou/02_office/toiawase.html

